

『日中言語文化』 投稿規定(日本語)

2019年12月21日制定

2021年9月17日改定

2025年10月13日改定

『日中言語文化』は、国立国会図書館の“ISSN 2435-273X”を取得した学術雑誌である。主に日中両国の言語、文化（文学・歴史・哲学などを含む）、社会科学的研究、教育経験や報告を掲載する。学術論文は外部審査員及び編集委員会による査読を経て採用される。

投稿資格は、原則として本会(日中言語文化教育推進会)の会員である教員や学生に限る。ただし、会員以外であっても一定の投稿料を納めることにより投稿が可能となる。博士課程在籍者は、指導教官の推薦書添付、及び指導教官によるコピペチェックと査読を経た原稿のみ投稿可能とする。修士課程在籍者は、指導教官との連名投稿、あるいは指導教官の推薦書添付、及び指導教官によるコピペチェックと査読を経た原稿のみ投稿可能とする。

日本語論文投稿要領

- 一、本会が指定する投稿締切日を厳守すること。
- 二、ページ設定をB5用紙(182mm×257mm)、空白を上下左25mm、右20mm、36行×40字に設定し、論文は原則として、図・表・注釈・参考文献などを含めて20頁を越えないこと。研究ノート、教育研究レポートは原則として、図・表・注釈・参考文献などを含めて10頁を越えないこと。
- 三、タイトルは長すぎないこと。サブタイトルを付けても良い。要旨は日本語(400字以内)、中国語(300字以内)あるいは英語(300語以内)、キーワードは3~5個とする。
- 四、著者名は本名を使うこと。複数著者の場合は、著者名に間隔を空けること。
- 五、文字フォント：日本語はMS明朝、中国語はSimsun(宋体)、英語・数字はTimes New Romanに設定する。

文字サイズ：論文タイトル	MS明朝・中央揃え・太字・14ポイント
サブタイトル	MS明朝・中央揃え・太字・12ポイント
章タイトル	MS明朝・中央揃え・太字・12ポイント
節タイトル	MS明朝・左揃え・太字・11ポイント
見出し	MS明朝・左揃え・太字・10ポイント
本文	MS明朝・左揃え・10ポイント

- 六、文献や詩などの引用は、独立した段落にする。MS明朝・10ポイント。訳文には、注釈にて原文及び訳書の引用出典を明記すること。
- 七、基金や科研費などについて、文末におき、() [] をつけること。
- 八、注釈は、各ページの下に注を入れ、アラビア数字をつけること。文章全体で通し番号とする。同一ページで同じ注釈の場合は「同上」を使っても良い。ページが異なる場合は、

ページを表記すること。例：「² 同上、○頁」、「³ 同 1、○頁」

注釈例：

著者＋出版年＋タイトル＋文献名(刊行物名・題名・巻号数)＋出版地＋出版社＋ページ

九. 参考文献は文章の最後に掲載し、注釈同様に表記するが、ページを省略する。先に日本語文献を著者の五十音順、中国語文献は著者のピンイン順に表記する。番号に[]を付ける。

参考文献例：

著者＋出版年＋タイトル＋文献名(刊行物名・題名・巻号数)＋出版地＋出版社